

ひたちの文化

2 エッセイ(115) 日立市民吹奏楽団

- 3 日立市文化少年団ご紹介 ⑨
- 3 日々を詠む(108) 短歌 石井 まさ子さん
- 4 My 仕事(134) Second Earth Diner 清家 達也さん



ふるさと探訪パートII(89) 5

- 郷土の歴史との出会い(新) 綿引 逸雄さん 6
- 将棋への魂(新) 矢代 豊さん 7
- 特撰落語二人会/ピッピコンサートのご案内 8



「菜の花畑を走る」

撮影者：伊藤 泰生さん(高鈴町在住)

撮影場所：日立市菜の花緑地公園

春つららー晴れやかな空の下にいると、遠くにふらりと出かけたくなる。身一つで電車で飛び乗って気ままに途中下車、そんなスタイルの旅が長年の憧れだった。

降り立った街で何をして廻ろうか、心躍らせながら車窓の外をぼんやり眺めていると、やがて客車は大きな河にさしかかる。目の前には赤い鉄橋、その橋の向こう側には菜の花畑が一面に咲き誇り、絵本の世界のような光景が広がる。

不意に、はるか昔に祖母に手を引かれて菜の花畑を散歩した記憶が甦ってきた。なぜに菜の花を見に行ったのか、またその時に行った場所が目の前のそれと同じ場所かどうかは判然としない。記憶に残っているのは畑仕事でこごつとした祖母の手の感触と、菜の花を背景に微笑む祖母の顔だけである。

当時の幼い私にとって世界はとても広大で、菜の花畑に一人で行こうとすることなど到底できるわけがなく、大人に連れて行ってもらう他はなかった。しかし独り立ちした今、かつて祖母がそうしてくれたように私も次代の手を取って「菜の花畑」へと連れていく責任があるのだろうか。

とりとめもない考えを巡らせているうちに、春の柔らかな日射しがじんわりと背中を包み込んでくる。電車の心地よい揺れも相まって次第に眼が重くなり、いつしか夢の世界に誘われる。到着駅までのうたかたのまぼろしみ道中。そんな、とある陽春の一日。

エッセイ

115

吹奏楽で日立を彩る -日立市吹の50年とこれから 日立市民吹奏楽団



日立市民吹奏楽団

1974年(昭和49年)に日本鉱業日立吹奏楽団の廃団に伴い音楽的資産を引き継ぐため、日本鉱業の協力と日立市及び市民により設立。音楽の生涯学習の場として「音楽による街づくりに寄与する」ことを目的に活動している。

昨年2024年は、日立市民吹奏楽団にとって節目である50周年を迎える年であり、皆様のご支援のもと、無事、年2回の演奏会も大変な盛況のもと終演を迎えることができました。私たち日立市民吹奏楽団は、現在団員が約70名在籍し、年齢は10代から70代まで幅広く、それぞれの年齢や立場を超え、音楽を愛する仲間としてより良い音楽を奏するため日々練習に励んでいます。主に、5月の定期演奏会と12月のポップスコンサート

を大きな柱とし、吹奏楽コンクールへの出場、そして日立市消防出初式や日立市さくらまつりなど地域のイベント出演など、大小様々な演奏活動を行っています。また、市内中学・高等学校等の演奏指導活動も行いながら、生涯に渡って音楽を愛してもら

える人材づくりにも励んでいます。

【日立市吹、50年までの歩み】

日立市民吹奏楽団は、1974年(昭和49年)に日本鉱業日立吹奏楽団が解散した際、その音楽的資産を引き継ぐため、日本鉱業の協力と日立市及び市民により設立されました。音楽の生涯学習の場として「音楽による街づくりに寄与する」とを目的に、現在まで活動を続けています。永久名誉指揮者である「吹奏楽ポップスの父」、岩井直博先生のご指導の歴史や、音楽監督・常任指揮者の原進先生のご指導によって、よ

り良い音楽づくりができる環境の中、個性あふれる団員たちでの活動が続けられています。私達の活動における第一の目的は、市民の皆様が楽しい音楽を届けることですが、常により良い音楽を追い求めることも大切に行っています。かつて全日本吹奏楽コンクールに出場した経験もある団として、メンバーが入れ替わりつつも、その熱意と努力は今なお脈々と受け継がれています。

【吹奏楽の魅力って?】

皆さんの好きな音楽はなんですか?流行りのJ-POP、洋楽、演歌、ジャズ、クラシック…。吹奏楽は、幅広いジャンルの音楽を演奏することができます。そのため、今まで全く知らな

かったジャンルの音楽との出会いや様々な趣味や世代の方たちと一緒に盛り上がることもできたり。なぜ、そんなに多様な音楽を演奏することができるのでしょうか。それは、吹奏楽が木

管楽器、金管楽器、弦楽器、打楽器といった様々な楽器で構成されており、それぞれが固有の音色を有していることから、各楽器の強みを活かすことで、多様なジャンルの音楽を表現することが可能だからです。また、曲中でも活躍する楽器や音色が「□□□と変わっていく面白さも、吹奏楽の大きな強みと魅力です。

一人では、演奏することができない吹奏楽。人と人が繋がっていないければ、鳴ることのない音楽は、時にお客様だけでなく、演奏者自身も心が震えるような音を感じることがあります。大人数が作り出す、一瞬の芸術を皆さんも生で聴いてみてはいかがでしょうか。私たちは、このような吹奏楽の魅力を目立の多くのお客様に伝えられるよう、日々練習で演奏活動に励んでいます。

【伝統とその先の51周年へ】

そして、迎える51周年。私たちは、さらに日立を音楽で盛り上



第40回定期演奏会リハーサル風景

げていきたいと考えています。団を作り上げてきた方々の思いを胸に、しかし過去の成果に甘んじることなく、より良い音楽を目指し、努力と挑戦を続けて

いきます。音楽が人々を繋げ、笑顔を生み出す力があることを信じ、これからも音楽を通じて地域に貢献できるよう、団員一同さらなる技術向上を目指していく所存です。51周年の新たな歩み、多くの皆さまと共に楽しんでいけることを心から楽しみにしています。



東関東吹奏楽コンクール後



演奏会風景



舞踊集団藍

伝統文化である日本舞踊の継承を目的とし、世界に誇る日本の宝である着物を着て、手ぬぐい、和傘、うちわ、舞扇を使つて踊れるようになることを目指しています。

日本髪風に髪を結い町娘風の

さまざまな文化に触れよう! **日立市文化少年団ご紹介 9**

日立市文化少年団をご存じでしょうか?日立市では現在23の文化少年団がさまざまな分野で文化活動に取り組んでいます。どの団体も幼少期から多様な文化に触れ、日本の伝統文化や新しい生活文化を学ばせることを目的としています。また、次世代への文化の継承という意味でも文化少年団は大切な役割を担っています。毎月2団体ずつ、本誌面で紹介していきます。

舞踊集団藍の案内

活動日時 毎月第1~3土曜日 9:00~11:00
活動場所 金沢交流センター 久慈教室(日立市久慈町3丁目)
入団条件 幼稚園児から高校生まで
会費(参加費) 1,500円/月
申込方法 電話かFAX
持ち物 着物・扇は貸与いたします。足袋は持参願います。
申込・問合せ先 舞踊集団藍 理事 川上はるみ
 090-3877-4129 FAX:0294-52-1166



着付けをしたり、お姫様風に裾を引いたりするなど、曲に合わせた江戸時代の衣装を再現した姿になつて踊ります。

現代の洋服文化と着物文化の違いを体験して良い所を生活に取り込んでほしいと願っています。

日立ボードゲーム少年団

日立市は様々な文化を楽しむ風土が、醸成されたように感じます。

余暇に文化を楽しむことは、人生をより豊かにしていきます。

日立市文化少年団は他の地域に無い、特色のある事業であり、子供達が様々な文化に触れる事が出来る素晴らしい事業です。

日立ボードゲーム少年団ですがアイスブレイクの効果があるボードゲームのおかげか団員同士が打ち解け、仲良くなるのが早いのが特色です。

団員達はボードゲームのルールやマナーを守る事で、社会性、協調性などのコミュニケーション能力や、ゲームで勝つ為の論理的思考力・判断力、戦略的思考など、100タイトルを超えるボードゲームを楽しみながら様々な事を学

びます。

年に一度のひたちこども芸術祭で一年間の集大成を、また依頼を受けて地区の文化祭などで日本舞踊を披露したりしています。団員一人一人のやる気を大切にしています。

私たちが一緒に楽しく美しく日本舞踊を踊ってみませんか?お稽古着、発表会用の時の衣装や道具は無料貸し出しいたします。

日立ボードゲームを通して団員達の様々な成長を見る事が指導者としての楽しみのひとつです。団員の中からボードゲーム文化の担い手が現れる事を願いながら今後も活動していきます。



日立ボードゲーム少年団の案内

活動日時 毎月第2土曜日 13:30~16:00 毎月体験会あり
活動場所 油縄子交流センター
入団条件 小学1年生から高校3年生まで(保護者の方も歓迎)
会費(参加費) 無料
申込方法 体験会後に直接か電話(平日17時以降)
申込・問合せ先 小松 透浩
 090-7206-8583 X(旧Twitter):@hiboardgameBs

108 **日々を詠む**

《選・評 石井 まさ子》

新じゃがの鍋にほこほこ蒸しあがる
湯気ごと届けたし戦禍の子らに

檜村 奎子

身近な日常の行動から世界の紛争地へと思いを広げた作者の温かく優しい眼差しが見える一首である。湯気ごと届けたいと言つフレーズから、戦下に置かれた無防備な子供たちが傷つき、飢えと寒さの中にいることへの作者の憤りや平和を願う気持ちが見取れる。

(合同歌集『多賀』第十集より)

My 仕事

オリジナルビールで街づくりを！

Second Earth Diner 代表

清家 達也さん
(弁天町)

店内に足を一步踏み入れるとその存在感に視線が釘付けになる。日立市弁天町の Second Earth Diner の店内にあるビール醸造所は、通り沿いからもひと際目立つ存在だ。なぜタイミングバーにビールの醸造所が入っているのか？この醸造設備で生み出されるオリジナルビールはどんな味なのか？気になる疑問を清家代表にぶつけてみた。

は「観光に繋がるもの」という着想から開発しています。日立市も人口減少に差し掛かっていく、そんな中でも外から訪れる方々が増えていくって観光が盛んになる流れを作れないかというところで開発に取り組みました。日立を代表する桜に海の街、また久慈浜の灯台も他の街では中々お目にかかれない、日立を特徴づける名所だと思えます。現在は

出して以降、お客さんの評判は上々で、意外とすんなり受け入れられているように感じます。

ただ、日立麦酒の存在を知らずに来る方もいらっしゃって、そういった人の方が新鮮なリアクションをされることが多いです。パークカウンターの目の前に醸造設備があつて、そこで作られたビールがここで飲めるというのは大きなインパクトになっていると思います。

クラフトビールという作り手のこだわりが反映されるあまりクセの強い独特な味わいになりがちですが、これから日立にクラフトビール文化を根づかせていくことを考えて、日立麦酒はその入口として飲み口の良さを優先したテイストに仕上げています。クラフトビールをよく飲むコアユーザーからは「日立麦酒はまだ「弱い」といった声をいただくこともありすが、クセの

強いクラフトビールを飲んで苦手意識を持つてしまっている人も多いので、まず飲みやすい所から入ってもらってクラフトビールを好きになってもらう仕組みづくりが大事だと考えています。

将来的には瓶ビールや缶ビールを開発して観光客が多く集まるスポットで販売し、市外に販路を拡大してゆきたいです。また市内の各飲食店にそれぞれオリジナルビールを置いて、それが観光に繋がる街になれば面白いんじゃないかと思っています。日立に店を構えるオーナーさん一人一人の話を聞いて、その方が叶えたいオリジナルビールを開発して提供できるように

日立オリジナルのビールづくりへの取り組みを始めたのは2016年のことです。とある地域に行った時、その地ビールに出会って感動したことがきっかけで、自分でもそういったオリジナルティーのあるビール作りに挑戦し、集客力を生み出してみようという発想が出发点でした。醸造の第一歩として、那珂市の木内酒造さんのラボをお借りして自分たちのビールを開発し、やがてOEM形式で木内酒造さんに依頼をかけて3種の日立麦酒の醸造を開始しました。

画も進んでいました。しかし2020年から大流行した新型コロナウイルスの打撃によつて、計画の見直しを余儀なくされました。4年間チャンスを探いつづけ、ようやく昨年(2024年)に醸造所の開工に漕ぎつけました。コロナはやつと下火になりましたが客足の戻りが鈍い状況で、お客様をただ待つ商売ではなく自分のところでモノづくりをして自社製品として外に売り出していきたい、そのための自前の醸造所建設への挑戦だったわけです。



それぞれ味わいの異なる3種の日立麦酒

こちらの3種の日立麦酒を商品化しています。これがからも研究を重ねて観光に繋がるテーマのビール開発を進めたいと考えています。またかつて自分

たちが木内酒造さんの製造ラインを借りたように、オリジナルビールを出したいと考えている他社の方々に今度はこちらの醸造設備を提供して開発から醸造まで携わっていく事業も展開中です。現在石岡市や福島県のお店からOEM形式でのオリジナルビール醸造を引き受けています。



バーカウンターの奥に並ぶ醸造設備は圧倒的な存在感！

瓶詰め設備の導入は現在検討段階。店頭では生ビールを詰めて自宅に持ち帰れるタンブラーを販売中。

日立麦酒としてブランドテイ



銀座通り沿いにある Second Earth Diner

待つ商売ではなく自分のところでモノづくりをして自社製品として外に売り出していきたい、そのための自前の醸造所建設への挑戦だったわけです。

日立麦酒をメニューに

瓶詰め設備の導入は現在検討段階。店頭では生ビールを詰めて自宅に持ち帰れるタンブラーを販売中。



瓶詰め設備の導入は現在検討段階。店頭では生ビールを詰めて自宅に持ち帰れるタンブラーを販売中。

ふるさと探訪パートⅡ- ⑧9

明治初期、諏訪の寒水石

島崎 和夫



助川から諏訪・大久保、そして真弓(常陸太田市)の山中には寒水石があり、江戸時代には美術工芸品(花瓶など)や石碑の石材として採掘されてきた。寒水石とは今でいう大理石のことである。

イタリア人建築家の調査 明治10年(1877)5月1日から11日にかけて工部大学校の建築家カペレッティと工部省営繕課のイタリア人彫刻師

ラギーザが仮皇居内の謁見所に使用する石材調査のため真弓村と諏訪村を訪れた。

カペレッティらは真弓村の寒水石は青色の斑が入っているものがあり、大きな石を得ようとするとこの斑は避けられないが「其色白くして其質緻密なり」と高く評価するが「運輸不便の地」と付け加える。

諏訪村では字屏風カ嶽の採石場を見て「山腰に重疊したる石塊は其色青白にして虎斑あり、其質真弓山に比すれば稍々脆きが如し」と。字屏風カ嶽は水穴を沢にそって500メートルほど遡った地点の東側にそびえる山である。

江戸時代の文化4年(1807)の水戸藩の地誌「水府志料」は屏風カ嶽を「高き事数十丈、絶壁屏風の如き石山なり」と記す。江戸時代末、天保15年(1844)の諏訪村絵図にも屏風カ嶽に採石場が描かれている。

さらに南に遡ると字唐津沢である。この地の石質は屏風カ嶽と同様であった。

これら諏訪村の地の寒水石は「道路は溪流を左右にして迂曲なりといえども、真弓山に比すれば運輸大に便」なりと述べている。

イタリア人彫刻家の調査 明治12年10月8日、東京の工部美術学校(明治9年設立)のイタリア人彫刻学教師ガリアルデイが諏訪・助川両村と真弓・大森両村に産出する寒水石の調査を行なった。

真弓山の白寒水石は、石質は中等の彫像石、石肌はイタリア産のものに劣ることなくアメリカカバートモン州産のものよりすぐれている。採掘場は浜から遠く離れていないので輸送の便があれば発展は可能である、と評した。

助川村数沢山の寒水石は、青黒い色をしていて堅牢でひび割れが少い良材である、幅五尺、長二丈前後の巨材を得ることは難しくないと。

諏訪村の字普賢に露頭する白寒水石は彫刻石として上等であるという。普賢とは普賢力岩ともいい、諏訪の水穴の西方一帯の山である。

明治15年に創設された地質調査所の技師で、のちに所長となった巨智部忠承は明治16年に刊行した『概測常北地質編』において茨城県北部アケ村の寒水石調査について「産地の広袤・性質の善良なるものを追叙せば、諏訪第一に居り、助川之に次ぐべし」と記す。

会瀬浜から積出す カペレッティとガリアルデイの二組がともにこの地からの輸送問題に触れている。石材を大量に東京まで運ぶ。それには海運しかない。諏訪村の近くには会瀬浜があった。

カペレッティの調査に基づいて謁見所用の石材として諏訪村の寒水石が選ばれた。ガリアルデイの調査直前の明治12年9月、下孫村の長山佐七によって切り出された皇居謁見所用の寒水石は、会瀬浜から東京の石問屋が手配した廻船に千個を積んで出帆した。

ところが船は出帆してまもなく岩城国中之作浜(いわき市)まで流され、9月末会瀬に戻ってきたものの船底が破損し、乗員は無事だったが、積んでいた石は沖合の海底に沈んでしまった。

『概測』が会瀬の浜について、五百石前後の船を入れられると



諏訪町屏風カ嶽 2021年撮影

いうが、海底は浅く、岩礁が四方にひそんでいる。港の入口は広いが風があつて波が立つような時はしばしば難破のおそれがあるが、近隣から採取される寒水石はこの浜から積み出されると記述する。これは明治12年の難破事故が念頭にあり、かつ事故の前後に会瀬浜から積み出され、皇居謁見所の石材として用いられたことを示す。

(本記事はウェブサイト「日立市の歴史点描」に紹介した寒水石に関する史料に基づいた)

郷土の歴史との出会い

— 綿引 逸雄 —

[新] 古人との出会い…道標

元大みか小学校長。社会科教諭。教育の場の実験考古学の成果を活用する活動(火起こし・土器づくり)等を行う。ふるさと文化少年団顧問。日立市郷土博物館研究員。

石鏃や土器片を拾うために、ほぼ3年間、掃除当番は校庭だった中学時代。野仏調査や遺跡調査を経験し、郷土史の面白さにハマった高校時代。考古学が好きで機会があれば県内はもろろん、関西にまで発掘に行った大学時代でした。しかし、就職後は二足のわらじを履く程の器用さはなく、歴史とはあまり触れ合いませんでした。退職後は一転して、好きなことに時間をさく機会に恵まれましたが、考えてみれば、やっていくことは若い時の延長、あるいはできなかったことへの再挑戦だと気付きました(進歩がありませんね)。退職後に挑戦した一つ



大原道標(十王町)とその拓本(右)

目には、市内の道標の悉皆調査でした。昭和45年頃、高校の史学部で市内の野仏調査を行いました。月に数回、市内を歩き回り、野仏のある場所、種類、建立年を調べ、その地区の傾向をまとめ、報告書を作りました。その中で個人的に興味を持ったのは道標で、そのころの日立市には16基を確認できましたが、退職後に郷土博物館で歴史資料調査員として勤務する中で、確認できた道標は84基に増えました。これらを調査したレポート(写真と拓本と短文)を毎週「ひたちの大地に」と題し、博物館のホームページで紹介しました。写真では文字が読めない石碑も拓本に採れば文字がはっきりと読めますので、採った拓本は裏打ち

して歴史資料として残るように博物館に納め、レポートは1冊の本にまとめました。道標からは、江戸時代の日立に生きた庶民の信仰の一端や大正・昭和初期の若者が組織した青年団活動の一端をつかうことができます。現在、市内にある84基の道標のうち、岩城相馬街道に立つ泉川道標(大みか町)、日立最大の入四間道標(東河内町)、日立最古である元禄16(1703)年建立の大原道標(十王町)、信濃高遠の石工が彫った黒田道標(十王町)の4基が市文化財に指定されています。文化財指定していません。お地蔵様が指を指して行き先を示す道標(十王町)、歌碑にさりげなく行き先を書いた道標(千石町)など個性的で味わい深い道標などがたくさんあります。

地図やナビが普及し、車に乗ったの高速移動が当たり前現在の、



風化が進む黒田道標

道標は本来の役割を果たす機会が少なくなりました。しかし、全ての道標には建てた人たちの願い(信仰心・善意・優しさなど)がこもっていて、それぞれの時代の人がその時代を一生懸命に生きてきたという証でもあります。物言わぬ道標ですが、私たちの心から道標に寄り添い、古人の心を感じ取ってみませんか? また、「ひたち」という地域を味わってみませんか? それにつけても、明るく平和な未来を指し示す道標は、どこにあるのでしょうか?



幡立柱の道標(水木町)



山中の二又の道標

日立・多賀市民会館 催し物ご案内

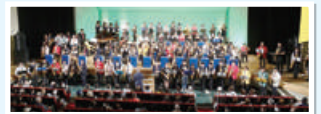
第8回 常陸多賀かどや寄席

日時 6月22日(日)
①午前11時開演 ②午後3時開演
会場 多賀市民会館ホール
料金 全席自由 大人3,000円、高校生以下1,500円
出演 おぼん・こぼん、ふじいあきら、浅草ニューウェーブ(母心、オキシジェン、新宿カウボーイ) 案内役: ねばねば音頭
【チケット発売】
4月5日(土) 午前10時 多賀市民会館窓口ほか
問合せ 多賀市民会館 0294-34-1727



第32回 ひたちBigBand フェスティバル 2025

日時 5月11日(日)
午後12時30分開演
会場 日立市民会館ホール
料金 全席指定 500円
出演 日立市内外アマチュアビッグバンド
【チケット発売】
4月12日(土) 午前10時 日立市民会館窓口ほか
問合せ 日立市民会館 0294-22-6481



[新]将棋への魂



プロフィール
 矢代 豊(やしろ ゆたか)
 日立市生まれ
 ㈱日立製作所・日立工場入社 日立会将棋部に所属
 平成26年日立将棋連盟会長、ひたちこども将棋教室代表、
 茨城県支部連合会役員に就任
 他、茨城新聞将棋観戦記担当



新たな年、令和7年を迎え、日立将棋連盟は1月18日、ひたちこども将棋教室を皮切りに活動が始まった。
 この日、子供達と和やかに新春将棋を楽しむ中、一本の電話が舞い込んだ。日立市民科学文化財団から将棋に関する原稿依頼であった。
 将棋人口の減少が続く近年、将棋普及、地域活性化に少しでもお役にたてればとお引き受けすることとなった。

沿革

- 昭和29年 日立文化協会実行委員会による第1回市民将棋大会開催
- 昭和39年 日立将棋連盟結成
- 昭和41年 日本将棋連盟日立支部結成
- 昭和50年 茨城県支部連合会(15支部) 県内将棋団体の組織化実現
- 平成17年 ひたちこども将棋教室開催

過去のイベント

昭和29年から日立市民将棋大会が開催され、70年の歴史を誇る日立将棋連盟。昨年(令和6年)は第71回日立市民将棋大会が行われ、伝統ある将棋大会は今もって引き継がれている。ここまで礎を築き上げた諸先輩方々に敬意を表したい。

平成時代に私が携わった大イベントを二つほど紹介したい。
 平成21年に多賀駅前大通りにおいて行われたよかつぱ祭り、日立将棋連盟も「フェスタ茨城」と題し、プロ棋士5人を招待。当時としては画期的な百面指しを行い盛況な祭りとなった。

平成31年、「東日本大震災復興イベント」、これは日本将棋連盟が主催、茨城県支部連合会日立

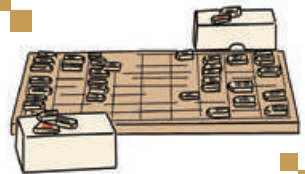
支部が主管となり、プロ棋士7人にお越しいただいた。県内外から将棋愛好家が参加、大盛況のイベントが行われた。

日立将棋2団体の在り方

現在(令和7年)、日立将棋連盟会員(24名)、ひたちこども将棋教室会員(18名)の2団体が活動をしている。

日立将棋連盟は月1回、月例将棋大会が行われている。その他、日立市民将棋大会、茨城新聞社杯東北地区予選、アマレーティング選手権茨城県大会などが主な将棋大会となる。

また、平成17年から行われている「ひたちこども将棋教室」では、月1回第3土曜日に小、中学生の会員が基本的な駒の働きや実践対局などを中心に日々励んでいる。
 日立では子供独自の将棋大会は無く、一般大会に参加することが当時の在り方だった。
 令和元年より、日



立市民将棋大会に子供の部を設け、これがひたちこども将棋大会の始まりとなった。さらに環境を整え改善して行きたい。

翌年の令和2年、全国小学生将棋名人戦茨城県大会「さなる杯」が開催された。現在は「公文杯」に名称が変わり、日立将棋連盟が主管となり、現在(令和6年)も行われている。



東日本復興イベントプロ棋士久保利明九段の指導対局

参加者・出演者募集のお知らせ

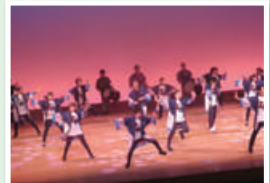
日立市少年少女合唱団 団員募集

①ジュニアクラス ②シニアクラス
 活動日時 月3回程度の土曜日
 ①14:30~16:30
 ②16:40~17:50
 活動場所 中小路交流センター(日立市民会館3階)
 参加料 ①3,000円/月 ②2,500円/月
 対象 ①小学1年生から6年生 ②中学1年生から高校3年生
 申込み 日立市民会館 0294-22-6481 (随時受付中)



Civic Dance Fes.2025 出演者募集

日時 7月5日(土)
 会場 多賀市民会館ホール
 対象 ダンスチームまたは個人
 料金 500円/人
 申込方法 5月11日(日)までに財団HPより
 問合せ 日立シビックセンター 0294-24-7711



市民会館のお勧めイベント Pick Up!



ピッピスタッフの会発足 40 周年記念

第 16 回 ピッピコンサート

ピッピコンサートは障がいを持つ方とその家族の思いをメロディにのせて届ける手作りのコンサートです。ピッピスタッフの会の発足40周年を迎える今回のコンサートは、コロナ禍を挟み7年ぶりの開催となります。ぜひ会場に足を運び、夢や希望に溢れた想いと音楽に包まれたいと時をお過ごしください。



日時 **8月30日(土)** 午後2時開演
 会場 多賀市民会館ホール
 料金 一般500円 (高校生以下無料)
 問合せ 多賀市民会館
 0294-34-1727

ボランティアスタッフも募集中です。詳細はお問い合わせ下さい。

日立市民会館 60 周年記念事業

特撰落語会 林家たい平・桂宮治二人会



TV番組でもお馴染み、人気の若手落語家、林家たい平・桂宮治の二人が日立市民会館にやってきます。爆笑必至の一幕をお見逃しなく!

日時 **4月29日(火・祝)** 午後2時開演
 会場 日立市民会館ホール
 料金 全席指定 一般4,400円
 【チケット発売中】
 問合せ 日立市民会館 0294-22-6481

ひたちの文化のバックナンバー

財団HPにて好評掲載中!



<http://www.civic.jp/hitachi/magazine>

日立市民会館は昭和40年の創建から今年で60年を迎えます。この節目の年を記念し、日立市民会館ではさまざまな催しを企画し、市民の皆様はわくわくと感動をお届けする予定です。詳細につきましては当財団のホームページやSNS、広報誌等で随時ご案内いたします。



編集後記

◆これを書いて3月中旬現在、職場の桜が散り際を迎えている。桜といってもソメイヨシノではなく、市の固有種の日立紅寒桜である。今年も例年よりも開花時期が遅かったように思う。やっと咲いてきたなと思っていたら、この時期の日立には珍しく寒波と降雪に見舞われた。見頃を迎える前に散ってしまったのではと心配したが、天候が回復した後も花を落とさずに居てくれたので胸を撫でおろした。◆夜中の帰り道、街灯に照らされた紅寒桜の下でしばし佇み、独り占めを堪能する。じっと見上げてみると「もっと頑張れ」と桜に叱咤されているような気がした。(A)

表紙の写真



日立市の南の玄関口として来訪者を迎えてくれる、久慈川河川敷の菜の花畑。その景観を保つため、たくさんの地域住民が保全活動に協力しているとのこと。本誌の表紙写真を選ぶときにいつも思うのだが、こうした美観を保持し我々に提供してくれる方々のご努力に深く敬意を表する。

写真の撮影者は高鈴町の伊藤泰生さん。ふるさと日立カレンダーの応募作品からお借りしました。

発行 公益財団法人日立市民科学文化財団
 「ひたちの文化」編集委員会

〒317-0063 日立市若葉町1-5-8 日立市民会館内
 TEL 0294-22-6481 FAX 0294-22-6633
 HPアドレス <http://www.civic.jp>

※ご意見・ご感想をお寄せください。

